



商 い 通 信

Miyoshi large area commerce and industry association



(新春号)

2020(令和2)年
1月5日発行

三次広域商工会

本所/〒729-4304 三次市三良坂町三良坂877番地
Tel:0824-44-3141 Fax:0824-44-3390

作木支所/ Tel:0824-55-2124・布野支所/ Tel:0824-54-2036

君田支所/ Tel:0824-53-2039・吉舎支所/ Tel:0824-43-3171

三和支所/ Tel:0824-52-2065・甲奴支所/ Tel:0847-67-2433

三次広域商工会HP

<http://www.miyoshi-koiki.jp>

年頭のご挨拶

三次広域商工会 会長
林 昭 三



みなさま あけましておめでとうございます。
新元号の「令和」で迎える最初のお正月は、干支の始まりである「子年」であり、しかも、半世紀ぶりに東京オリンピックが開かれる閏年という、極めて稀な年明けとなりました。

ここから長い景気の停滞に区切りをつけてもらって、右肩上がりの景気回復を…と望みたいところですが、外国に目を向けてみると、トランプ政権を始めとした保護主義（自国の利益優先主義）的な国家が抬頭し、イギリスのEU離脱とも相俟って、極めて流動的かつ不安定な世界情勢になって来ていると思います。

振り返って、国内情勢を見てみましても、昨年の10月には消費増税が行われ、年休の取り方や、時間外労働時間数の制限が厳しくなる、いわゆる「働き方改革」が動き出し、最低賃金も2年連続で大幅に上がる等、経営環境は厳しさを増すばかりという状況です。

しかしながら、そのような状況においても、自らはもとより、家族、従業員及びその家族を守り、地域社会に貢献し、地域を支える商工業の灯りを高く掲げて進んでいかなければなりません。

三次広域商工会では、「事業承継」と「販路開拓」に力点を置き、日常的な経営のサポートとあわせ、多面的かつ柔軟性のある戦略を展開し、きちんと成果を出していくことで、商工会員の皆さまを全力で支援してまいりますので、三次広域商工会が「ワンチーム」となって頑張って取り組みを進められますよう、引き続き何とぞよろしくお願いいたします。



三次広域商工会
副会長

戸田 修司

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年を顧みますと、消費税率の引き上げ・軽減税率制度導入、最低賃金の大幅な引き上げと、我々事業者にとって、益々厳しい状況となっております。

加えて経営者の高齢化により廃業が多く、会員数は減少の一途で、組織の事業・業務の見直しは急務です。

そうした中、当商工会は、経営発達支援事業の成果が微量ながら着実に伸びており、引き続き伴走型支援による経営力強化に取り組んでまいります。

今後とも、会員の皆様、行政はじめ関係機関との連携を密に、一体となって取り組んでまいりますので、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして、新しい年が希望に満ちあふれ、実り多き良い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



三次広域商工会
副会長

出羽 一則

会員のみなさま 新年明けましておめでとうございます。

みなさま方には、毎日のお仕事はもとより、それぞれの地域でのご活躍に対し衷心より敬意を表する所でございます。

さて昨年は、元号が令和に改元されました。消費税も増税と色々な出来事がございました。とりわけ、増税と軽減税率など私たち小規模事業者には、ポイント還元事業を含め、事業をして行く中で非常に厳しいものがあると思います。

そこで、自分たちが出来る最大限の事をもう一度よく考えて「スタンプ事業」「各店共同売出し」「新しい顧客の発掘」など、色々知恵を出し合い協力して行く事を考えなければいけないと思っております。

また、三良坂町には新規店舗も出来ている状況です。商店街には公衆トイレの新設工事が進んでおり、利便性も少しずつではありますが整ってまいりました。

そこで、今年は商売の原点を考え、先にふれた諸事業に力を入れてまいりたいと思いますので、なにとぞみなさまのご協力とご支援を頂きますよう、よろしくお願い致します。



三次広域商工会
工 業 部 長
免 田 宏 司

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、工業部の企画行事にご協力いただきありがとうございました。

平成から令和へと元号が変わりましたが、我々を取り巻く環境は依然として厳しいように感じています。増税、高齢化、キャッシュレス等々、課題が山積み状態です。

ところで、今年は工業部の部長として再選していただき2年目になりますが、なかなか思うような成果が残せていなくて申し訳なく思っています。ただ、部長をやらせていただいて感じたことは、工業部と商業部に分かれていますが、果たしてそれが合理的な体制になっているのだろうか、という疑問が付きま

とっていることです。改めて部会の意義や必要性について考えてみる時期なのかもしれません。さらに、商工会で取り組んでいる事業の中にも、基本に戻って検討してみるべき事業があるように感じています。

個人的にも、今一度原点に立ち返り、自分は何のために商工会に入っているのか、自分の商売と商工会がどのように関わっていくのがよいのかを見つめなおし、自分の立ち位置をしっかりと持つことが必要と感じています。

そのうえで、会員の皆さん、部員の皆さん、職員の皆さんの支援をいただく中で、工業部の活動を展開していければと思います。

どうかよろしく願いいたします。



三次広域商工会
女 性 部 長
横 手 千 恵 子

皆様、健やかなる新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

当女性部は、7支部71名で構成され、研修会の開催、地域奉仕活動、レクリエーション大会への参加、原爆の子の像に千羽鶴を捧げる事業等実施しております。この様に女性が家業を留守にして活動できるのも、家族の理解があつてのことと、感謝申し上げます。

2020年も、経営に携わる女性として、地域活性化のために、商工会事業に積極的に参加して、地域商工業の発展の協力者又はリーダーとして、地域の期待と信頼に応えるよう、様々な事業活動を行いたいと思いますので、引き続きのご理解ご協力をお願い申し上げます。

今年度は、県の主張発表大会へ当会君田支部より出場し、地域事業に取り組む女性の活躍について主張されます。こちらも、応援を宜しくお願い申し上げます。



広島県商工会
青年部連合会会長
松 山 和 雄

新年あけましておめでとうございます。旧年中は広島県商工会青年部に対し、格別なるご支援、ご指導を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

昨年は、商工会青年部全国大会愛知大会での主張発表大会において、広島県代表の高陽町商工会青年部の松下 仁さんが中国・四国ブロック代表として堂々とした発表を行い、大いなる感動を与えてくれました。また、青年部の単会もそれぞれ精力的な活動を実施しており、広島県の商工会青年部はどの県に比べても、積極的で活力のある商工会青年部と確信しています。

本年より大勢の部員の定年卒業が始まりますが、県青連と致しまして部員増強はもちろん、少なくなった部員で事業を継続する手法なども検討しており、引き続き地域に必要とされる商工会青年部を目指してまいります。

結びに、本年が皆様にとって充実した幸せな一年になることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



三次広域商工会
商 業 部 長
中 久 保 勇

謹賀新年

皆様におかれましては、今年一年が幸多き年となりますよう、心からお祈りいたします。

さて今年は、オリンピックイヤーという事で、本来なら景気が上り調子になるはずなのですが、ここ三次には一向にそのような話は聞こえてきません。

合併以降も止まることのない人口減少、少子高齢化、スマホの普及による通販市場の拡大など、私たちを取り巻く商い環境は、どんどん厳しくなっています。今までのやり方だけでは、賞味期限をむかえたような気がします。

そんな中でも私たちが地元で商売をしていくなら、賞味期限をのぼす取り組みをしていかなければなりません。その取り組みは、商工会の各種講習会や個別相談等で切り開いて行くことができます。

会員の皆さん、ぜひ商工会を利用してください。あなたを待っているお客さんのためにも、この地で商いを存続させていきましょう。

やろうでえ!



三次広域商工会
青 年 部 長
福 品 博 隆

新年あけましておめでとうございます。

元号が変わり、初の年明けとなります。新たな気持ちで青年部の様々な事業に取り組んでいくとともに、自己の家業についてもより良いものにしていくべく努めてまいります。

さて、青年部を取り巻く環境についてですが、広島県青連の試算によると、今後の5年間で部員数は概ね半減していくとのことです。

我々旧町村部での若手自営業者又は後継者は、青年部活動や様々な地元の団体事業について、今後経験したことのないような深刻な人手不足に直面していくこととなります。

我々青年部の緊急の課題として、部員増強に取り組んでいかなければなりません。今まで諸先輩方が築いてくれた、有形無形の支援事業や行事等を継続し、また次世代に承継していくことが、青年部に課せられた使命であると思います。

結びに、三次広域商工会青年部の皆様におかれましては、今年の事業にもご協力をよろしくお願いいたします。

令和元年度伴走型小規模事業者支援推進事業
アパレル・IT・ネット販売など
これから事業を始めたい方必見!

参加無料
定員 **10名**
※締め切りは、
令和2年
1月10日直まで

創業セミナー

※創業2年以内の方も募集対象です!!

講師 **伊豆田 功氏**
株式会社アイムサプライ
代表取締役 (中小企業診断士)

日時 **令和2年 1月18日(土)・19日(日)**
18日▶10:00~16:00 19日▶10:00~16:30

場所 **みよしまちづくりセンター
1階 会議室**
三次市十日市西6-10-45 TEL.0824-64-0091

お申し込み方法
FAXでお申込みください。
※QRコード(右)からのWeb
申込みも可能です。

主催・申込み先／三次広域商工会
TEL 0824-44-3141 FAX 0824-44-3390



まちゼミチラシ

得する街のゼミナール“まちゼミ”開催

お店の人が講師となって、「プロならではのコツ」、「使い方や考え方」などを無料で教えてくれる少人数制のミニ講座、得する街のゼミナール“まちゼミ”が、今じわじわと浸透し、盛り上がりを見せています。

例年、三次広域商工会・三次商工会議所の共催で11月の1ヶ月間、年1回開催してきましたが、今年は、国の伴走型小規模事業者支援推進事業補助金を活用し、商工会地域に限定して9月20日から20日間、三次広域商工会で独自開催したので、あわせて年2回の開催となりました。

開催するにあたり、“まちゼミ”発祥の地、愛知県岡崎市「岡崎まちゼミの会」代表の松井洋一郎氏を招き3回のセミナーを開催。“まちゼミ”の説明から効果的な講座の組み立て方、周知方法、講座の進め方、売上に繋げる個店強化の方法などを解り易く解説していただきました。

9月20日から始まった“まちゼミ”には、従来から参加されているお店に加え新たに12店が参加し、19店21講座がそれぞれのお店で開催されました。参加者アンケートからは、満足度100%と言う驚きの結果も。参加されたお店からは、「新しいお客様が来てくれた」「当店のことが話題になった」などの声が聞かれました。また、開催した2回の間隔が短かった為、お店の準備やゼミ開催が大変だったり、戸惑われたお客さんがいらついたり問題点も浮き彫りとなり、次年度開催への改善課題となりました。

この“まちゼミ”事業は、北海道から沖縄県まで今や全都道府県で開催されており、近隣の庄原市など県北地域にも広がりを見せています。その様子は中国新聞に掲載されるなど、ますます注目度アップの“まちゼミ”事業。来年度も開催予定ですので、まだ参加されていない方は、ぜひ商工会までお問い合わせください。



中国新聞R01/11/15朝刊“まちゼミ”記事掲載

みよし実り収穫祭 at 広島駅 ～三次の産品を求めて多くの人で賑わう～



2019年10月11日(金)11時から18時、JR広島駅新幹線口券売機前のイベント広場において、“みよし実り収穫祭at広島駅”を開催しました。

この事業は、以前、農商工連携サポート事業として、三次広域商工会と三次商工会議所、JA三次が連携し、三次市の支援のもと実施していた取組の延長上にある事業で、今回は、これまでの連携に加え、JR西日本広島支社にもご協力頂き、新たな販路拡大の取組みとして、人口集積があり高い購買力をもち再開発が終了したエキキタ地区一般消費者、駅利用者知ってもらい、利活用して頂くことを目的に開催しました。

参加事業者等は、9事業所(高原安瀬平乳業(有)・(有)フルーツランドふの・菓子舗参彩堂・升田養蜂場・広島県布野オーストリッチ(株)・(株)広島三次ワイナリー・米豊霧(株)東洋食品・JA三次)と三次市の観光PRブースを設けました。

事業に向けた3回の協議会及び出展者説明会を実施し、商品カルテの作成から商品搬入搬出等、JR広島駅の注意事項に沿って事業を進めました。

事業実施当日までに、JR山陽本線、可部線、呉線電車内へのポスターの中吊り、エキキタ地域へ新聞折込み、中国新聞記事掲載等にて告知し、来客予測が立たないまま実施しましたが、11時の開店前には長蛇の列が出来、開店と同時に商品を求めるお客さんと賑わい、野菜・リンゴは午前中で完売、外国人観光客の購入も見られ、1600名以上の集客を得ることが出来ました。参加事業者は、初めての取り組みでもあり、準備等に戸惑っておられましたが、商品のPRが出来、イベントへの参加に魅力を感じられ、今後も継続的事业として実施して欲しいとのお声を頂いております。

今後も、皆様の製造品及び生産物並びに地域の特産品の宣伝の場を設け、販路拡大に向けた取組について、内容を改善しつつ実施していきたいと思っております。より多くの皆様に参加できる事業となるよう今後も計画して参ります。



三次税務署からのお知らせ

◆確定申告会場は大変混み合います。

申告書の作成は、いつでも便利なお自宅のパソコン・スマホ(タブレット)から!国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用してパソコン・スマホから **e-Tax** 又は郵送*で提出!! ※郵送の際はご自身で封筒をご用意ください。

e-Taxによる提出方法(次の2つの方法があります)

マイナンバーカードを使って送信

用意するものは、次の2つ!

①マイナンバーカード



②ICカードリーダライタ 又は マイナンバーカード対応の スマートフォン



又は

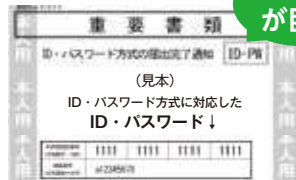


一部の端末のみ

※令和元年度の確定申告書等作成コーナーでは、令和2年1月31日から、スマホとマイナンバーカードを利用したe-Tax送信のサービスが開始となる予定です。

IDとパスワードで送信

・ID・パスワード方式の届出完了通知の発行を希望される場合は、**申告されるご本人が顔写真付きの本人確認書類をお持ちの上、お近くの税務署**にお越しください。
・確定申告会場で申告をされた事がある方は、既にID・パスワード方式の届出を提出済で申告書の控えと一緒に保管されている場合がありますので、**ご確認ください。**



(注)・ID・パスワード方式は暫定的な対応です。お早めにマイナンバーカードの取得をお願いします。
・メッセージボックスの閲覧には、マイナンバーカード等が必要です。

支援事例

ITセミナーから新たな事業へ

▶ITセミナーを開催した経緯

■開催日：平成31年3月20日(水)

■開催場所：三次市役所三良坂支所 2 階大会議室及び三良坂支所裏みらさか第 1 公園



国内のドローンの市場規模は2016年、2017年で300億円～500億円であり、2020年、2021年で1,300億円～1,500億円になると予想されており、今後大きな成長が期待され多くの事業で活用されることが見込まれます。

商工会の会員事業所においても今後需要が高まってくることが予想されるため、販路拡大や新たな事業に繋がるよう今回のセミナーを企画しました。

講師は、1990年よりRCシングルローターヘリを飛ばしているベテラン操縦士であり、国内主要ドローンメーカーや関連企

業との繋がりが深い株式会社ハニービーワークス代表取締役 藤原弘幸氏に依頼しました。

セミナーには、ドローンに興味がある、または、導入を検討されている事業所 11社が参加。まず、ドローンの技術、活用事例の紹介といったことを座学で研修した後、屋外で実際に操作体験を行い、直接ドローンに触れることができる内容としました。



株式会社 菁 文 社

弊社は、出版・印刷業として起業し今年で58年になります。昭和50年代から航空写真撮影を始め県北各地の空撮を行ってきました。当時はセスナ機をチャーターし空撮専門のカメラマンに撮影を依頼、費用も1フライトで数十万円かかっていました。

数年前から無人航空機(ドローン)があらゆる写真撮影現場で利用されるようになり、撮影の利便性は格段に改善されたことは当社にとっても大きな転機となりました。しかしどのような手続きでドローンの導入に漕ぎ着けるのか暫し思案していたところ今回のITセミナーの案内が目に入り参加することになりました。運航上のことから資格取得、そして実際にドローンを飛ばすところまで見聞することが出来たことは幸いでした。早速30代の社員に資格取得の研修に行かせ、資格を取得後ドローンの広報活動を始めました。“ドローン空撮始動”と銘打ったチラシをつくりDM、そして新聞折込をしてPRに努めています。料金設定も業務用と個人に分け、動画、静止画等その目的によっても料金設定を変えています。

この事業を始めて2ヶ月しか経っていませんが、ある企業の創業記念DVDの中に社員さんが描いた人文字を上空から社屋と共に撮影し、1本の動画を制作させていただきました。また、個人からも自宅・店舗を撮ってほしい(静止画)との依頼を請けています。

これからは平面的である印刷物にドローンと当社が有するAR(拡張現実・動画)のシステムを組合せ、印刷物の範疇を今以上に拡大していきたいと考えています。

一方、ドローンをめぐるトラブルも起きており、運航の規制が益々厳しくなります。当社はそうした規制に充分対応できる管理者を配しており、安全かつ迅速に高品質な製品をお届けできるよう研鑽して参ります。

株式会社 菁 文 社

定休日/土・日・祝日
営業時間/8時30分～17時30分
住 所/三次市東酒屋町306-46
電 話/0824-62-3057 FAX/0824-62-5337

携帯HP用
QRコード

株式会社 菁文社の歴史(沿革)

- 昭和37年3月、商業美術印刷物(広告印刷物)と地方出版を主体として創業。



商 信



Miyoshi large area commerce and industry association

2020(令和2)年1月11日発行 新春号

発行/三次広域商工会 〒729-4304 三次市三良坂町三良坂877番地

Tel:0824-44-3141 Fax:0824-44-3390

広島県の最低賃金

広島県
最低賃金

871円

時間額

(令和元年
10月1日発効)